

新「本庄市」の概要

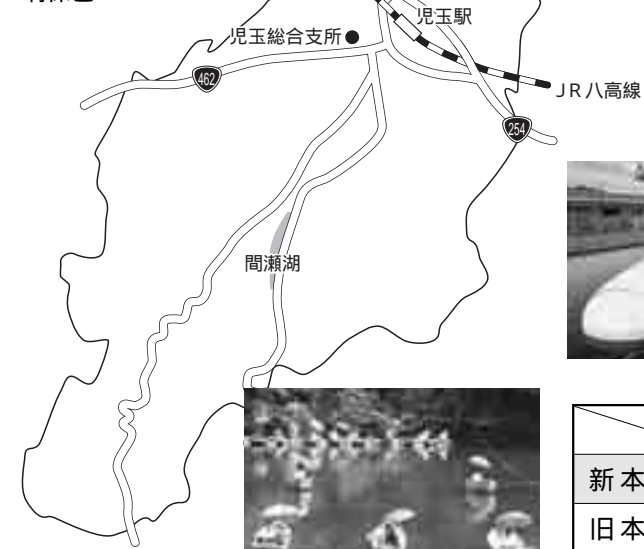
2つの市と町がいつしよになって誕生した新「本庄市」はどんなまちなのでしょう。あらためて簡単に紹介します。

位置（市役所本庁舎）
 東経：139度11分25秒
 北緯：36度14分36秒
 広ぼう
 東西17.2km 南北17.3km
 海拔
 最高593.6m（横隈山）
 最低38.0m
 面積
 89.71km²



塙保己一

塙保己一旧宅



本庄まつり



本庄早稲田駅

平成18年1月10日現在

	人口	世帯数	面積	人口密度
新本庄市	82,649人	31,079世帯	89.71km ²	921.3人/km ²
旧本庄市	60,919人	23,591世帯	36.72km ²	1,659.0人/km ²
旧児玉町	21,730人	7,488世帯	52.99km ²	410.1人/km ²



間瀬湖

あゆみ

本庄市は県内有数の大規模な原始・古代遺跡の分布地域で、奈良時代前後には児玉郡が設置され、後には児玉庄（荘園）が経営されてきました。

古代末になると、武蔵七党武士団の一つ児玉党が児玉氏によって勃興します。その後、氏名は児玉庄氏から庄氏を経て、やがて宗家（本家）は本庄氏を名乗るようになります。その本拠は、現在の本庄早稲田駅の東方一帯で、今でも字東本庄の地名が残っています。

児玉地区では、戦国時代に山内上杉が雉岡城を築城したと言われ、後に城下に営まれた家臣団を中心とする町屋が町の興りとされています。

本庄地区では、弘治2（1556）年に、本庄宮内少輔実忠が、現在の市役所周辺に本拠を移し、本庄城を築きました。城下には本庄村ができ、江戸時代になると中山道の整備とともに、「本庄宿」が建設されました。天保14（1843）年には人口4,554人、1,212軒を数える中山道最大の宿場町に発展しました。さらに明治の近代化とともに、養蚕の町として発展

の一途をたどっていきました。

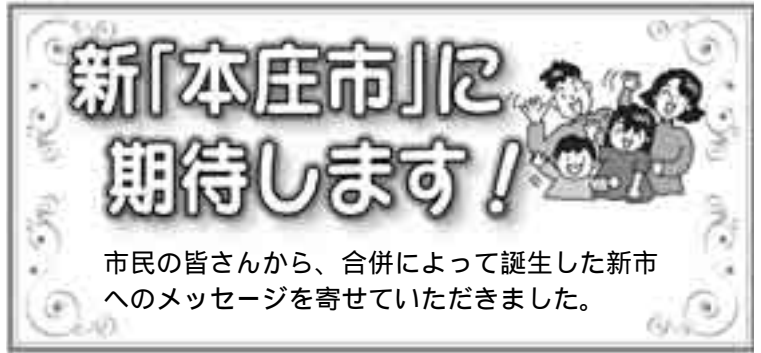
明治22（1889）年、町村制の施行により本庄地区では本庄宿が「本庄町」となり、児玉地区でも2町が合併し、「児玉町」が誕生しました。また、両町周辺の村々も合併して新たな村ができました。

昭和29年7月1日、本庄町と周辺4村が合併し「本庄市」となり、さらに、昭和30年3月20日には児玉町と周辺3村が合併し「児玉町」の範囲が拡大しました。その後、昭和32年7月18日に両地区の間にある共和村が分村して、両市町へ編入されました。

それから50年前後を経た現在、全国で平成の大合併が進められ、旧本庄市と旧児玉町も平成18年1月10日に合併し、新「本庄市」が誕生しました。

本庄市のこれから

新「本庄市」は、近年飛躍的に向上した交通の便や誇れる伝統・文化、優良な農産物、水と緑など豊かな資源に恵まれています。今後、本庄早稲田駅を中心とする本庄新都心土地区画整理事業や早稲田リサーチパーク地区整備と連携し、ますます発展が期待されています。



合併して良かったと思います。近い将来、児玉郡市全体がひとつになってほしいですね。(千代田1丁目・70代男性)

新市には文化活動に力を入れて、活気のある街づくりを期待します。(児玉町八幡山・30代女性)

農産物のブランド化を確立してほしい。旧本庄市だけでなく、新市全体の農業が元気になるような政策を期待しています。(堀田・40代男性)

児玉町がなくなつて寂しいと思うけど、今のところ変わったところはないですね。新しい市長や議員さんにはがんばってほしい。(児玉町児玉・60代男性)

合併しても税金などの負担が高くならず、サービスを充実してほしいです。(小島2丁目・60代女性)

子供と楽しく遊べる場所を作ったり、子供の安全に注意してくれるように登下校の時には見守ってほしいですね。(児玉町小平・30代男性)

旧本庄市には、あまり有名な人がいませんでしたが、埼玉保己一の出身地として、今まで以上にPRできることは良いことだと思います。(日の出1丁目・20代女性)

若い人が就職しやすい環境づくりを！旧児玉町の若手農家と情報交換できるのが楽しみです。(仁手・20代男性)

(児玉町役場が)総合支所になつても、合併前と変わらない窓口サービスをお願いします。(児玉町金屋・50代女性)

自転車でも行けるような場所に、映画館や大きなデパートなどができればいいと思います。(北堀・10代男性)

インターチェンジと本庄早稲田駅をもつとアピールして、企業や工場を誘致してほしい。(児玉町吉田林・50代男性)

誰にでも分け隔てなく、やさしい心配りのできる街になつてほしいですね。(若泉2丁目・40代女性)

「本庄市」になつた実感がないので、何か本庄市っぽいことをしてほしい。たとえば豪勢なお祭りをやるとか…。(児玉町児玉・10代女性)

交通アクセスが良いところなので、合併で新たに増えた観光資源や特産物をアピールできればいいと思います。(都島・30代女性)

児玉は自然がいっぱいではないところなので、旧本庄市の人にも見に来てもらいたいです。(児玉町高柳・20代男性)

合併カウンタダウンイベントが開催

カウンタダウン実行委員会主催のイベントが1月9日夕方から合併当日の午前0時過ぎまで開催されました。会場のいまい台南公園には、厳しい寒さにもかかわらず、大勢の人が集まり、バンド演奏やだんべえ踊りなどで盛り上がりました。



新市の暫定の行政委員が決まりました

新市の議会で同意を得て新たな委員が選任されるまでの間、左記のとおり各行政委員が暫定的に選任されました。

委員長職務代理者 小賀野 妙治 (児玉町下浅見)

委員 中村 十一 (田中)

委員 飯島 祐三 (児玉町長沖)

委員長職務代理者 高橋 一三三 (児玉町蛭川)

委員 鹿田 宏二 (新井)

委員長職務代理者 小高 輝雄 (児玉町河内)

委員 雉岡 茂 (児玉町児玉)

委員 小暮 一弘 (東台2丁目)

委員長職務代理者 小島 輝雄 (小島6丁目)

委員 福島 巖 (小島6丁目)

委員長職務代理者 小高 輝雄 (小島6丁目)

委員 金井 貞一 (宮戸)

